

『プレート』

株式会社新宿高野 本店B2課

星 彩花

「こちらでお間違いないでしょうか。」

お客様にプレート、リボンがけなど最後の仕上がりを確認していただくときの言葉。

入社してやっと半年経ちました。仕事内容を覚えるのがやっとでお客様がどういった気持ちでタカノの商品を購入されるか、など全然考えられずにいました。

今日は土曜日です。天気も良くお客様がとても多く忙しい日です。閉店ギリギリに来店されたお客様。私が「いらっしゃいませ」と声をかけ接客にいきました。ケイタイをいじったまま少し無愛想に「これ一つください」とホールケーキを指差しました。プレートを聞くと「3T hと入れてください」と言われ何か記念日ですか？と聞くと「結婚3周年です」と言われました。お客様はずっとケイタイをいじってばかりです。私は少しくらいケイタイをいじるのをやめてもいいのにと思いながら製造の方に無地プレートお願いしますとお願いしました。そのとき私は結婚記念日と言っていたのを思い出し何となく両脇にハートを書いてもらうようにお願いしました。

お客様がやっところらに向いてくれました。一瞬びっくりされたお客様が「可愛い！ありがとう」と笑って言ってくれました。たった二文字入れただけでこんなに喜んでくれると思っていませんでした。最後に「ずっとケイタイいじっていてごめんなさい。プレートかわいくしてくれてありがとう。」とおっしゃっていただき何だか私まで嬉しくなりました。

お客様の大切な記念日の演出をお手伝いするという、大事な役を担っている事を忘れかけていたので、これからも忘れずに努力をしていきたいです。